



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1191 2019 年 10 月 29 日

10 月は「受信環境クリーン月間」です

受信環境クリーン中央協議会では、例年 10 月 1 日から 10 月 31 日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、放送電波受信障害防止に向けた集中的活動を実施しています。会員の皆様も電波障害の防止になお一層のご協力をお願いします（詳細は ARIB ニュース No.1184 2019 年 9 月 2 日 を参照ください）。

ARIBの動き

CEATEC 2019「5Gスペシャルデー」の開催報告

第 5 世代移動通信システム（5G）には、高速／大容量・低遅延・多数接続を利用し、医療、教育、産業機械、安全運転など、様々な産業分野において新たなサービスやアプリケーションの導入が期待されています。2019 年 4 月には、米国と韓国で 5G の商用サービスの提供が始まり、世界の各地域において現在、提供開始に向けた準備が進められています。一方日本では 5G の商用サービスの開始を来春に控え、プレサービスがラグビーワールドカップ 2019 において行われています。

10 月 16 日（水）、千葉・幕張メッセ国際会議場にて、CEATEC 2019 コンファレンスのプログラムとして、総務省主催、第 5 世代モバイル推進フォーラム（5GMF）と一般社団法人 電波産業会（ARIB）共催による「5G スペシャルデー」が開催されました。午前の部「5G Summit」、午後の部「5G 国際セミナー2019」共に、冒頭において台風 19 号による犠牲者に黙祷が捧げられました。当日の会場は立見に加えて、会場外のサテライト会場での聴講者がでるほど来場者（午前 1200 名以上、午後 600 名以上）があり、盛況となりました。

1. 5G Summit の模様

総務省 総合通信基盤局 電波部長の田原康生氏による主催者挨拶に続き、5GMF 会長 吉田進氏（京都大学名誉教授）による基調講演が行われました。

キーノートセッションでは、「携帯電話会社のトップが語る『5G への取組と今後の展望』」をテーマとし、株式会社 NTT ドコモ 代表取締役社長の吉澤和弘氏から「5G でより豊かな未来を」と題して、5G で目指す世界観、ラグビーワールドカップにおける 5G プレサービス、パートナー企業と協創した 5G プレサービスの概要及び 2020 年春からの 5G 商用サービス開始等が紹介されました。KDDI 株式会社 代表取締役社長の高橋誠氏からは「5G に関する KDDI の取組と今後の展望 ～おもしろいほうの未来へ。Tomorrow, Together～」と題して、5G ネットワーク構築、5G 料金プラン、体験の拡張をテーマとして、5G を用

いてパートナーとビジネス開発に取り組む概要等が紹介されました。ソフトバンク株式会社代表取締役副社長執行役員兼 CTO の宮川潤一氏からは「SoftBank 5G」と題して、5G による産業の高度化をめざして産業を中心とする 5G ネットワークづくり、インフラシェアリングの取組、5G プレサービスの概要等が紹介されました。楽天モバイル株式会社 代表取締役社長 山田善久氏からは、「Rakuten Mobile」と題して、コアネットワーク、無線アクセスネットワークを仮想化した完全仮想化、制御の自動化、クラウド化した楽天モバイルのネットワークの特徴、それを生かした 5G ネットワークへのスピーディな移行、様々な楽天グループサービスを 5G と掛け合わせた取組と可能性等が紹介されました



総務省 電波部長
田原康生 氏の主催者挨拶



5GMF 会長
吉田進 氏の基調講演



午前の部「5G Summit」会場の模様



午後の部「5G 国際セミナー2019」会場の模様



NTT ドコモ
吉澤和弘 氏



KDDI
高橋誠 氏



ソフトバンク
宮川潤一 氏



楽天モバイル
山田善久 氏

続いて、グループインタビューでは株式会社 MM 総研 代表取締役所長の関口和一氏がモデレータを務め、「一般ユーザや利活用企業の関心が高い事項」を中心にグループインタビューが行われました。5G の導入により、一般ユーザの生活や仕事はどのように変わるのか、料金プランはどうなるのか、各社のビジネスモデルはどう変化するのか、など、各携帯電話会社のトップへ次々と質問が行われ、日本の 5G が世界から遅れている訳ではないこと、5G の特徴的な機能は時期を分けて導入されること等の日頃の疑問への回答があった他、各社の 5G に対する期待、新たなビジネスへの展望等が個人としての見解も含め披露され、充実した内容となりました。



MM 総研
関口 和一 氏（モデレータ）



グループインタビューの様様

5G Summit の閉会に際して、総務省 総合通信基盤局 電波部長の田原康生氏が挨拶を行いました。

2. 5G 国際セミナー2019 の模様

5G 商用化に向けた「世界の最新動向」と「世界の 5G デバイスへの取組」をテーマに開催されました。総務省から 5G 導入への取組、商用化に取り組む世界の最新動向に関して、欧州・米国・韓国・日本から活動紹介が行われ、最後にユーザにとって一番身近な 5G デバイスに関して、ソリューション、部品、無線チップ、映像機器、の各分野から世界の最新動向について講演がありました。

はじめに、総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課長の荻原直彦氏から「5G Progress and Initiatives in Japan」の演題で 5G の総合実証試験、技術的条件、周波数の割当、ローカル 5G など、総務省による取組概要が紹介されました。

「日本及び海外の動向」をテーマとしたセッションでは、欧州の取組について、European Commission の Tonnie de Koster 氏から「5G Deployment in the European Union's Digital Single Market Europe」と題して、5G Potential、5G Action Plan、Enabling regulatory environment for 5G、Global 5G roll-out 及び 5G Cybersecurity などの概要が紹介されました。米国の取組について、Verizon Communications Inc. Vice President の Sanyogita Shamsunder 氏から「5G Trends: USA」の演題で First to launch 5G、5G



総務省
荻原 直彦 氏

Currencies、5G Verticals and Use Cases、5G challenges fuel the innovation pipeline 及び 5G Labs partnerships cross industry innovation に関する取組概要が紹介されました。韓国の取組について、KT Corporation の Seongkwan Kim 氏から「5G, Now a Reality 2019」の演題で 5G Roadmap of KT、KT 5G Services in 2018 PyeongChang Olympics 及び KT 5G Commercial Services などの概要が紹介されました。セッションの最後に、5GMF から 5G 実証試験推進グループのリーダーを務める NTT ドコモの奥村幸彦氏から「5G System Trials in Japan」と題して、日本の 5G 実証試験などの概要が紹介されました。



欧州委員会
Tonnie de Koster 氏



ベライゾン社
Sanyogida Shamsunder 氏



KT 社
Seongkwan Kim 氏



5GMF
奥村 幸彦 氏

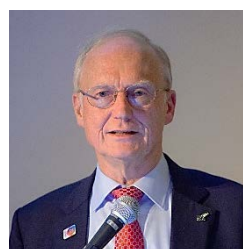
「世界の 5G デバイスへの取組（ユーザ視点から何が、どう変わるのか！！）」をテーマとしたセッションでは、HTC Corporation の VP of Global Sales Strategy である Charles Huang 氏から「5G x VR」と題して、5G VR for consumer、5G VR for enterprise 及び 5G cloud VR などの取組概要が紹介されました。また株式会社村田製作所シニアマネージャーの松谷圭氏から「RF Front-End Device Technologies for 5G」と題して、5G Requiements、RF FRONT-END DEVICES FOR 5G に関して、Built-Im Filters in LTCC（Low Temperature Cofired Ceramics）及び Quartz Waveguide Filter 等の取組概要が紹介されました。Qualcomm Inc.の Edward G. Tiedemann, Jr. 氏から「The Future of 5G」と題して、Using 3GPP-technologies for unlicensed spectrum、A platform for new applications and innovations、5G modem-RF solutions、Optimization through co-design of hardware and software、Accelerating the expansion of 5G network with small cells、Disaggregated Radio Access Networks 及び Industrial IoT などの取組概要が紹介されました。最後に、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長の岸田光哉氏から「5G で進化する映像体験」と題して、5G 時代のエンタテインメントを含めたソニーグループの取組概要が紹介されました。



HTC 社
Charles Huang 氏



村田製作所
松谷 圭 氏



クアルコム社
Edward G. Tiedemann Jr.氏



ソニーモバイル
コミュニケーションズ社
岸田 光哉 氏

5G 国際セミナー2019 の閉会に際して、一般社団法人 電波産業会 専務理事の松井房樹氏が、挨拶を行いました。

「5G スペシャルデー」は1日をかけ、来年春の 5G 商用サービスに向けた期待を高めるとともに、現実的な課題も取り上げられ、聴衆一人一人の思いが交錯する大きな拍手の中で終了しました。



ARIB
松井 房樹 氏

CEATEC 2019 に出展

10月15日（火）から18日（金）まで、CEATEC 2019 が幕張メッセで開催され、当会もトータルソリューションエリアにブースを設けて広報普及活動を行いました。

今年の CEATEC は、「CPS/IoT の革新技術が集結する総合展示会」として、「つながる社会、共創する未来」を開催テーマに、IT・エレクトロニクスに加えて、銀行、小売業界など CPS/IoT を活用する幅広い業種・産業の 787 団体が参加しました。



CEATEC 2019 ARIB ブースの様子

ARIB ブースにおいては、以下の出展、紹介を行い、電波関係のビジネスに係る多くの方にご来訪いただきました。

- ① ARIB の概要、研究開発活動、国際協力活動について、パネル展示による紹介
- ② 第30回電波功績賞を受賞した技術やシステムについて、スライドショー、デモ展示
(今回は日本電信電話(株)様、日本電気(株)様にご協力いただきました)による紹介

また、熱心にご見学いただいた 456 名の方にアンケートにもご協力いただき、ARIB 非会員の企業・団体の皆様には、ARIB の案内パンフレットなどを配布して、ARIB にご入会いただいた場合の特典などを説明しました。

ARIB ブースへのご来場、心より感謝申し上げます。

CEATEC 2019 来場者数と ARIB ブースでのアンケート実施者数 (人)

	10月15日 (火)	10月16日 (水)	10月17日 (木)	10月18日 (金)	合 計
CEATEC 2019 来場者数	29,294	34,333	38,585	42,279	144,491
ARIB ブース アンケート実施者数	56	87	79	234	456

(参考: 2018 年の CEATEC 来場者数は、156,063 人)

第3回 気象レーダー調査研究会を開催

10月17日(木)、気象レーダー調査研究会の第3回会合が、一般社団法人 電波産業会の会員企業と、オブザーバとして総務省、国交省他の方々、総勢23名を集めて開催されました。

第3回会合においては、東芝様より9.7GHz帯気象レーダーと沿岸監視レーダーとの共用検討について、シミュレーションによる干渉除去機能の検討結果の説明を、総務省 棚田課長補佐より9.7GHz帯及び9.4GHz帯 汎用型気象レーダーの設置条件、用途等の説明をそれぞれ頂き、沿岸監視レーダーとの干渉問題、設置条件における設置範囲、性能条件、今後の設置計画等について議論が交わされました。次回の会合は12月頃の開催予定です。

第279回 技術委員会（通信分野）を開催

第279回技術委員会（通信分野）を開催しました。

- 1 日時: 2019年10月23日(水) 15時30分から16時35分まで
- 2 場所: 当会第2会議室
- 3 議題
 - (1) 第112回規格会議の結果について
 - (2) APG-19第5回会合の概要について
 - (3) 第14回SG5会合及び第3回WRC-19準備地域間ワークショップの概要について
 - (4) CJK IMT WG 第56回会合の概要について
 - (5) CEATEC 2019での「5G スペシャルデー」開催報告について
 - (6) CEATEC 2019でのARIBの出展報告について
 - (7) 各社からのトピックス
 - (8) その他

今週の ARIB 内会合 (10月28日～11月1日)

- 10月28日(月) スタジオ設備開発部会 4K8K ファイルフォーマット JTG
 10月30日(水) デジタル放送システム開発部会

今週の国際会合（10月28日～11月1日）

10月28日（月）～11月22日（金） 世界無線通信会議（WRC-19）（エジプト）

総務省からのお知らせ

サイバーセキュリティ国際シンポジウム ～情報共有・国際連携のさらなる促進に向けて～

- 主催 総務省、一般社団法人ICT-ISAC
- 日時 2019年11月11日（月） 13:30～18:00
*13時より、受付を開始いたします。
- 会場 新宿京王プラザホテル 南館4F 錦
東京都新宿区西新宿2-2-1
(JR新宿駅西口 徒歩8分)
(都営大江戸線 都庁前 B-1 徒歩1分)
*案内図：<https://www.keioplaza.co.jp/access/>
- プログラム概要
 - 基調講演1 「IoT・5G 時代のサイバーセキュリティ政策」
総務省
 - 基調講演2 「Examples of Cross Sector Collaboration and its Importance in Critical Infrastructure Resilience」
National Council of ISACs 議長 Denise Anderson 氏
 - セッション1 「日本における各ISACにおける最新の取組事例について」

進行	ICT-ISAC 顧問	中尾 康二 氏
スピーカー	金融ISAC 理事	鎌田 敬介 氏
	ソフトウェアISA リーダー	萩原 健太 氏
	J-AUTO-ISAC WG主査代行	中島 一樹 氏
	ICT-ISAC 事務局長	引地 信寛 氏
 - セッション2 「米国における情報共有の仕組みについて」

進行	ICT-ISAC 顧問	中尾 康二 氏
スピーカー	国土安全保障省ディレクター	John O'Connor 氏
	Comm-ISACチェアマン	Joe R. Viens 氏
	IT-ISACエグゼクティブ・ディレクター	Scott Algeier 氏
 - ラップアップセッション 「情報共有・国際連携のさらなる促進に向けて」

最新プログラムはICT-ISACホームページのご案内をご参照願います。

<https://www.ict-isac.jp/news/news20191008.html>

（プログラムは都合により変更となる場合があります。予めご了承ください。）
なお、英語によるプログラムには同時通訳がつきます。

- 対象者 サイバーセキュリティ関係者
(ICT-ISAC会員・非会員に関わらずお申込みいただけます。)
- 定員 200名 定員になり次第締め切らせていただきます。
- 参加費 無料
- 申込締切 11月6日（水）17：00 まで
- 申込方法 参加をご希望される方は以下のいずれかの方法にて、お申込みください。
なお、受講票は発行いたしませんので、当日名刺をご持参の上、会場にお越しください。
方法(1) 申込みフォーム
氏名・勤務先・連絡先メールアドレス他必要事項をフォームにてお申込みください。
<https://forms.gle/ZHTKic8Ls3bkmc4F8>
方法(2) 電子メール申込み（上記申込みフォームにアクセス出来ない方）
氏名・勤務先・連絡先メールアドレスを明記の上、下記のお問い合わせ先に電子メールにてお申込みください。
- 問合せ先 一般社団法人ICT-ISAC 事務局
E-mail: open-seminar@ict-isac.jp

**国際電気通信連合（ITU）無線通信総会（RA-19）及び
世界無線通信会議（WRC-19）の開催**

【令和元年 10 月 18 日発表】

国際電気通信連合（ITU）では、標記会合をエジプト（シャルム・エル・シェイク）において開催します。

本会合には総務省、外務省、通信事業者、メーカー、関係団体等が日本代表団を構成し、参加します。総務省は、同会合において、我が国の意見が最大限に反映されるべく、積極的に対応していく予定です。

日程

RA-19： 10月21日（月）～10月25日（金） *終了
WRC-19： 10月28日（月）～11月22日（金）

詳細については [【令和元年 10 月 18 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp